

虎陵 古見經綸先生編纂

應用  
博物學問答

附諸官立學校試驗問題

大阪書肆

積善館出版

虎陵 吉見經綸先生編纂

應驗  
應用  
博物學問答

附請官立學校試驗問題

大阪書肆

積善館出版

# ●受驗應用試驗問題答案書出版廣告

吉見經綸君編纂  
 ●日本地理問答 ●日本歷史問答 ●萬國地理問答 ●萬國歷史問答  
 ●倫理學問答 ●教育學問答 ●漢文問答 ●理化學問答  
 ●博物理學問答 ●以上拾壹種既發賣各全壹冊正價金四錢四冊迄郵稅金貳錢  
 ●國文學問答 ●代數理論的問答 ●幾何理論的問答 ●支那歷史問答  
 ●英文問答 ●植物學問答 ●動物學問答 ●三角術問答  
 △以上拾壹種七月月中出版

米國理學博士小野英二郎君序 同志社大學部橋盛二郎君著

●化學試驗問題答案 ●物理學試驗問題答案

●博物理學試驗問題答案 ●日本歷史試驗問題答案

●教育全書 ●日本小地誌 ●教育全書 ●萬國小地誌

●教育全書 ●日本小地誌 ●教育全書 ●萬國小地誌

●教育全書 ●日本小地誌 ●教育全書 ●萬國小地誌

●教育全書 ●日本小地誌 ●教育全書 ●萬國小地誌

●教育全書 ●日本小地誌 ●教育全書 ●萬國小地誌

## 例言

特51 379  
 一本書ハ博物學ノ大要ヲ簡明平易ニ記述シ各  
 官公立學校ノ試驗問題ハ概子コレヲ加ヘ受  
 驗者及ヒ初學者ノ座右ノ友タラシメンガ爲  
 メニ編纂セリ

於洛陽涉學蝸室

編者識

應用博物學問答目次

第一編 ..... 總論

第二章 ..... 原生動物

第三章 ..... 腔腸動物

第四章 ..... 節足動物

第五章 ..... 有脊動物

第六編 ..... 植物學

第二章 ..... 原器論

第三章 ..... 生殖器論

第四編 ..... 礦物學

第一章 ..... 總論

第二章 ..... 礦物形像學

第三章 ..... 礦物々理學

第四章 ..... 礦物化學

第五章 ..... 礦物通論

目次完

受檢 應用博物學問答

虎陵 吉見經綸



第一編 總論

●博物學トハ何ゾ

地球ノ内外部ニアル自然物ヲ判識シ其ノ同異ヲ區別スル學科ヲ稱シテ博物學トイフ

●自然物ノ區別ヲ問フ

自然物ニ區別シテ有生、無生ノ二物トス

●有生物ノ區別ヲ問フ

有生物ハ感覺ヲ有シ自ラ運動ヲ營ムモノト無感覺ニシテ自ラ運動ヲ作ス能ハサルノ二類ニ分テ前者ハ則チ動物ニシテ後者ハ植物ナリ

●動植物ノ區別ヲ問フ

動植物及ヒ植物ハ則チ有生物ニシテ礦物ハ無生物ナリトス

●動物及ヒ植物ノ區別如何

高等動物ハモテハソノ區別一日瞭乎ナルモ下等ニ至リテハ充分ニコレガ別ヲ爲ス能

●動物ニアルノミ

ハ不實ニ動植物共ニ同祖先ヨリ出ヅルヲ證スルナリ頃日兩者ノ區別ニ於テ稍々然ルモノ

ハ食物ニアルノミ

●生物ノ体軀中最モ緊要ナル物質ハ何ゾ

原形質(プロトプラスム)コレナリ

## 第一編 動物學

### 第一章 總論

●動物學トハ何ゾ

動物學ハ理學ノ一科ニシテ唯々動物界ニ就キテ講究スル所ノ學科ナリ

●動物トハ何ゾ

動物ハ細胞体ヨリ成リテ運動、感覺、營養ノ諸機能アリテ食物ハ有機質ヲ採リコレヲ吸收シテ酸化作用ヲナシ老廢物ヲ排泄スルモノナリ

●動物學分科ノ名ヲ問フ

- (一) 生理學
- (二) 形体學コレヲ小別シテ發生學解剖學ノ二トス
- (三) 動物系統學
- (四) 古動物學ノ四分

●動物ノ二大類別トハ何ゾ

動物ヲ有脊、無脊ノ二類ニ大別ス

●有脊動物ト無脊動物ノ區別ヲ問フ

其主要ナル點ヲ學ブレバ有脊動物ハ骨密概テ牀内ニアリテ筋肉接離シ皮膚アリテ之ヲ包被ス而シテ牀ハ腹、脊ノ兩面トナリ脊部ニ神經系アリ腹部ニ血管系アリ中央ニ食道アリ

且ツ交感神經系アリ然レモ無脊動物ニ至リテハ神經系ハ腹部ニアリ血管系ハ脊部ニアリテ全ク相反シ且ツ交感神經ナク体形有脊動物ノ如ク均ハス

●動物界ノ區分及ビ名稱ハ如何

- 一、原生動物
- 二、海綿動物
- 三、腔腸動物
- 四、蠕形動物
- 五、節足動物
- 六、軟体動物
- 七、棘皮動物
- 八、有脊動物

### 第二章 原生動物

●原生動物トハ何ゾ

原生動物ハ或ハ單ニ原蟲トモ稱シ其体軀極小ニシテ單細胞ノモノナリ一定ノ組織ナク其体形種々ナリ

●原生動物ヲ分テ幾類トスルヤ且ツ其名ヲ示セ

コレヲ分テ四トス 根足類、鞭毛類、孢子虫類及ヒ纖毛類コレナリ

●根足類ノ類別ハ如何

根足類ニハ 有孔類、變形類、放散類ノ三目ニ分カタル

●根足類ノ特性ハ如何

根足類ハ粘液狀ノ体質ニシテ皮膚ヲ有セズ自在ニ体肉ヲ突起又ハ收縮スコレノ突起ヲ稱シテ虛足ト云フ而シテ石灰質又ハ硅酸素ノ骨格ヲ有ス

●根足類ノ虛足ハ如何ナルモノゾ且ツ其用ヲ問フ

楯足ハ幅ノ廣キモノアリ絲ノ如ク細條ナルモノアリ或ハ分岐スルモノモアリテソノ用タル食物ノ採取ト体ノ移動トヲ爲スモアリ

●鞭毛類ノ特性トハ何ゾ

一定ノ形体ヲ有シ外肉稍緻密ナリ楯足ヲ生スルコトナキモ一或ハ數條ノ長毛ヲ生セリ核ハ常ニ之ヲ有セリ

●胞子蟲類ノ特性ハ何ゾ

コノ類ハ總テ他動物体ニ寄生スルモノニシテ胞子ト名クル種子ヲ生シ繁殖スソノ形橢圓ナルカ又ハ延長ニシテ薄膜ヲ被ル内肉ノ中ニ有仁ノ核ヲ有スソノ他ニ構造ナシトス  
●纖毛類ノ特性ハ如何

ソノ形種々ニシテ原形質ハ内層外層ノ二ツニ分レ核トソノ側ニアル副核トナリ有シ体ノ全部或ハ一部ニ細短ナル毛簇生ス口及ビ短キ食道ト肛門トヲ具ヘ原生動物中最モ複雑ナル所ノ体制ヲナセルモノトス

第三章 海綿動物

●海綿動物トハ如何ナルモノゾ

海綿動物ハ數多ノ細胞ヨリ成リ体中ニ一種ノ強硬ナル骨格ヲ有スルモ体制甚ダ低度ニア  
ルモノナリ筋肉、感覺器、神経系ハ悉クコレヲ缺ク

●海綿類ノ特性ヲ問フ

海綿類ハ多孔質ノモノニシテ三細胞層ヨリ成立シ外層ハ扁平細胞ニシテ内層ハ体内諸腔ノ内面ヲ覆フノ皮膜ナリトス骨格ハ石灰質、角質或ハ硅酸質ヨリナリ体ノ表面ニハ數多ノ入口ト一個或ハ數個ノ排水孔アリトス

●海綿ハ如何ニシテ食物ヲ取ルヤ

体面ニアル數多ノ小口ヨリ水ハ絶ヘズ流入シ上部ノ大孔則チ排水孔ヨリ流出スルモノニシテ水ト共ニ流入スル諸ソ有機物ヲ採テ營養トナス

●海綿類ノ分目ヲ列記セヨ

- 一、膠質海綿族
- 二、角質海綿族
- 三、硅角海綿族
- 四、玻璃海綿族
- 五、石灰海綿族
- ノ五日ニ分ツ

第四章 腔腸動物

●腔腸動物トハ如何ナルモノゾ

構造ハ總テ囊狀ナシテ體壁ハ二層ノ皮膜組織ヨリナリ體腔ハ循環及ビ消化ノ二作用ヲ兼テ體腔ハ圓筒狀或ハ鐘狀ナシテ兩半同形ナセリ且ツ皮膜中ニ許多ノ刺絲胞ト稱スル小胞ヲ有スコレ此ノ動物ノ特性ナリトス

●腔腸動物ノ刺絲胞ハ如何ナル用ヲナスヤ

此ノ刺絲胞タルヤ其用ハ外物ノ刺戟ニ應シテ護身スルト食料トナル小蟲ヲ襲撃スルトノ二用アリ

●腔腸動物ハ幾類ニ別ツヤ列記セヨ

- 一、水母類
- 二、珊瑚類
- 三、櫛水母類
- ノ三ニ別ツ

●腔腸動物ニ属スル主ナルモノハ何ゾ

くらげ、やぎ、珊瑚蟲、びわからいし、いそぎんちやく等ソノ主ナルモノナリトス

●はいどらハ如何ナルモノゾ

水母類ノ海蛇類ニ属スルモノニシテ体ハ唯ダ二細胞層ヨリ成リ全体柔軟ニシテ伸縮ノ性ニ富ミ一端ニ口アリソノ周圍ニハ五本乃至八本十二本ノ觸手ヲ具ヘ食物ヲ攝取スルノ用ニ供シ又タコレヲ數片ニ斷截スルモ時日ヲ經過スレハ各片ハ成長シテ死スルコトナシ總テ淡水ニ産シ水草或ハ木片ニ附着セリ

●水母類ハ幾目ニ區分スルヤ

- コレヲ分テ三日トス則チ
- (一) 海蛇類
- (二) 管水母類
- (三) 水母類
- コレナリ

●管水母類ハ如何ナル所ニ住スルモノゾ

陸地ヲ離ル、コト遠キ大洋面特ニ暖海ニハ多ク浮遊スルモノナリ

●水母類發生ノ法及ビ主ナル種類ハ如何ナルモノゾ

水母ノ産スル所ノ卵ハ纖毛ヲ有セル胚ニ變化シ外物ニ固着シ小形ノ水母狀体トナリ時ヲ經ルニ從ヒ許多ノ分裂線ヲ横ニ生シ恰カモ皿ヲ重テタル如キ觀ヲナシ遂ニハ水中ニ游泳シ各變態成長シテ終ニ水母トナルソノ主ナル種類ハみづくらげ、たこ、くらげ、及ビ備前

くらげ等トス

●珊瑚構造ノ大要ヲ問フ

水母ト名ツケラレル小蟲ノ集合体ニシテソノ小蟲ハ共有鮮肉ト稱スル肉莖ノ相連續スル者トス肉莖ニハ縱横ニ小孔アリテ養液ヲ循環セシメタルガ故ニ小蟲ハ養液ヲ受クルナリ而シテ口ノ周圍ニ觸角ヲ生シ之レニハ小枝ノ並列シテ羽毛ノ如キ狀ヲナセリ

第五章 蠕形動物

●蠕形動物ハ如何ナルモノゾ

形ヲ延長ニシテ背腹ノ兩面ト頭尾ノ二部トナ相異ニセル左右對抱ノ体ヲナシ節片ヨリ成ル質柔軟ニシテ腹部ニ神経系アリ又タ排泄管及ビ血管系ヲ有ス

●蠕形動物ハ幾類ニ別ツヤ其名ヲ示セ

コレヲ分テ區蟲類、紐蟲類、圓蟲類、環蟲類、輪蟲類ノ五綱トス

●蠕形動物ノ他ニ寄生スル種類ヲ問フ

蠕形動物ノ過半ハ他動物ノ器官内ニ寄生スルカ是ヲ體內寄生蟲ト云フ又タ他動物ノ體外ニ吸着スルモノヲ體外寄生蟲トス

●他動物ノ内蔵ニ寄生スル蠕形動物ノ主ナルモノハ何々ゾヤ

旋毛蟲、絲蟲、絛蟲、蛔蟲、肝蛭等ハソノ主ナルモノトス

●蛭類ノ構造及ビ種類ヲ概記セヨ

蛭類ノ体ニハ横條線ヲ隔カリテ數多ノ体輪ニ別テリ口ハ前端ニアリテ物ニ吸着シ尾端ニ亦多圓形ノ吸盤ヲ有シ眼ハ前端ニ付シ或ハ數個アルモアリ腸及ビ血管等ヲ具フ鹹水淡水共ニ生ジ或ハ稀薄陸上ニ産スルモノアリ

第六章 節足動物

●節足動物ノ構造ヲ略述セヨ

節足動物ノ特徴ハ多節狀ノ副器ヲ具フルコトニシテ体ハ一定ノ數アル環節ヨリ成リ頭、胸及ビ腹ノ三部ニ分カレ皮膚ハ角質ニ變シ堅硬ナル外殼トナリ内面ニ筋肉附着シ其成長スルノ際往々舊皮ヲ脱シ新皮ヲ生ス眼ニハ單複ノ二種アリ食管系ハ能ク發達シ神経系ハ腦及ビ食道ヲ圍繞スル神經環ト腹部ノ神經球連鎖トノ二ヨリ成リ頭端ニ一或ハ二對ノ觸角ト名クルモノアリテ觸、嗅、二管ヲ主トリ副器ハ各環節三對ツ、附屬セリ

●節足動物ニ屬スル主ナルモノハ何々ゾ

及び、かに、くも、とんぼ、むかで、はら及び其他ノ昆蟲等コレナリ

●節足動物ノ區別ト其各類ニ屬スル主要ノモノヲ問フ

- 一、甲殼類……………及び、かに、
- 二、蜘蛛類……………くも、さそり
- 三、有爪類……………ばりばしとす
- 四、多足類……………むかで、やすで
- 五、昆蟲類……………せみ、とんぼ、はち

●昆蟲類ノ呼吸機ハ如何

昆蟲類ハ呼吸スルニ空氣管ヲ以テス此管ヲ一端ハ體側ニ開キテ氣門ヲナシ他ノ一端ハ體內ニアリ數枝ヲ分出セリ

●昆蟲類ノ眼ノ構造ヲ問フ

昆蟲類ノ眼ハ單複ノ二種アリテ複眼ハ數多ノ六角鏡ノ相互ニ聚合シタルモノニシテ其各ハ共ニ水晶体及ビ神經絲ヲ具ヘ單眼ハ複眼ノ一鏡ニ比スヘキ小眼ナリトス

●昆蟲類ノ變態ハ幾類ニ區別サレルヤ

無變態、不完變態、完全變態ト三ニ區別サルコレ唯タ便宜上ヨリシテナルノミ

●昆蟲類ノ變態トハ何ゾコレヲ詳示セヨ

昆蟲類ノ幼蟲ハ發生スルニ幾多ノ狀態ヲナスコレヲ變態ト云フソノ階級ハ次ノ如シ

「第一」幼蟲ハ卵ヨリ孵化シタルノ初生ニシテ樹葉等ニ生息スルモノハ概テ着色シ頗ル食色ニシテ成長甚ダ速ナリ形狀大ニ成蟲ト異ナル上皮ヲ脱却スル一凡ソ三乃至七回ノ最モ五回ヲ多シトス

「第二」幼蟲ニ次クテ蛹ト云フ自在ニ運動スルコト能ハスシテ殆ント死物ニ同シク食ヲ採ラズ大抵薄弱ナル上皮ニ包マル

「第三」蛹ヨリ化生シ全ク發育ヲナシタルモノヲ成蟲トス翅ヲ具ヘルモノ多ク子孫ノ蕃殖ニ計ルコトナス



●昆蟲類ノ區分トシテノ屬スル者ノ二三ツ、ヲ問フ

昆蟲類ハコレヲ分テ九目トス

- 一、直翅類……さり、す、いなご
- 二、脈翅類……くさかげろう、とびけら
- 三、彈尾類……はねむし、しむ
- 四、撚翅類……すちろぶす
- 五、有吻類……せみ類、あぶらむし類
- 六、双翅類……蠅類、蚊類
- 七、鞘翅類……かむし、はたき、かぶと蟻
- 八、鱗翅類……けむし、いもむし、ひどりむし
- 九、膜翅類……あり、はち等の類

●昆蟲類中最モ高尚ナルハ何類ゾ

●膜翅類コレナリトス

第七章 軟体動物

●軟体動物トハ如何ナルモノゾ

軟体動物ハ通常石灰質或ハ双殼ヲ具ヘ、軀體ハ兩半同形ニシテ柔軟無節且ツ腹足ヲ有シ血液ハ無色ナリ、神経系統ハ三個ノ神経球ヨリ成リ無脊椎動物ナリトス

●軟体動物ニ屬スル主ナルモノヲ擧ケヨ

- かさ、いか、はまぐり、さしへ、かたつぶり、なめくじ、たこ、いか等トス
- 軟体動物ノ區分及ビ各綱ニ屬スルモノニ二三ヲ擧ケヨ
- 一、海綿類……かさ、はまぐり
- 二、腹足類……さしへ、かたつぶり
- 三、翼足類……つのがい
- 四、頭足類……たこ、いか

たこ、いかノ脚ノ數ヲ問フ

共ニ八個ナリトス

第八章 棘皮動物

●棘皮動物トハ如何ナルモノゾ

外面ニハ多少ノ硬棘ヲ生シコレニヨリテ食物ヲ攫取シ口ニ送り又タ汚物ヲ除去スルノ作用ヲナシ皮膚中ニハ石灰質物体ヲ生シ一種ノ骨格ヲ形成シ且ツ特殊ナル器官系ヲ有セリ則チ水管トコレニ連続スル歩足コレナリ全ク生長シタルモノハ球狀星狀或ハ蠕蟲狀ニシテ大概五体幅アリ

●軟体動物ニ屬スル主ナルモノハ何ゾ

ひとで、うに、なまこ等ヲ其主タルモノトス

第九章 有脊動物

●有脊動物トハ如何ナルモノゾヤ

体形ハ兩半同形ニシテ内部ニ骨格アリ又タ骨格ノ神經弓ニハ腦、脊髓ヲ藏シ血管弓ニハ植物的機器ヲ藏シ四肢ハ常ニ其体ト關節ヲナシなめくじ、うをヲ除キ他ハ皆ナニ二房以上ヨリ成ル處ノ心臟ヲ有セリ

●有脊動物ノ分類ト各綱ニ屬スル主ナルモノニ二三ヲ擧ケヨ

之類ヲ五種トシテ分類スル者ハ次ノ如ク

- 一、魚類……………たい、こい、ふな、……………かへる、
- 二、兩棲類……………
- 三、爬蟲類……………まじし、はゞ、とかげ、うみがめ
- 四、鳥類……………ひる、わし、たか
- 五、哺乳類……………うま、うし、しか

●魚類ノ脚肢トハ何ゾ

胸鰭ハ則チ手ニ相當シ腹鰭ハ則チ脚ニ當レリ

●魚類ノ測線ハ如何ナル効用アリヤ

感覺機ノ効チナスモノナリ

●魚ノ鰓ハ如何ナル用チナスゾ

呼吸機ノ用チナス

●魚類ノ完全ナルモノニハ幾種ノ鰭アリヤ且ツ其名ヲ問フ

完全ナルモノニハ脊、胸、腹、臀、尾ノ五鰭アリトス

●魚類ニハ幾種ノ鱗片アルゾ

圓滑鱗、櫛形鱗、齒質鱗、楯狀鱗ノ四種アリトス

●兩棲類ノ特徴ハ何ゾ

幼時ヨリ成蟲ニ至ルノ間ニ多少ノ變態チナスモノニシテ概チ幼時ハ水ニ棲ムヲ以テ鰓アリテ呼吸ヲ用チナスモ成長スレハ陸ニ上リ肺ヲ以テ呼吸ス

●温血動物ト冷血動物トヲ例チ以テ擧ケヨ

温血動物ハ哺乳動物ニシテ冷血動物ハ魚類、兩棲類、爬蟲類ナリトス

●をたまじやくしトハ何ゾ

兩棲動物ノ卵ヨリ孵化シタル幼兒ヲをたまじやくしト云フ

●いもり及ヒさんしようをハ何類ナルゾ

兩棲動物ノ有尾類ニ共ニ屬ス

●まじしハ何故ニ有毒ナルヤ

口中ニアル所毒腺ヨリ發出スル分泌物ノ作用ニヨル者トス

●鳥類ノ特性ハ何ゾ

羽翼ヲ有スルコトナリトス

●鳥類及ビ魚類ノ呼吸ノ差如何

魚類ハ總テ鰓ヲ以テシ鳥類ハ肺ヲ以テスルコト兩者間ノ呼吸ノ差別トス

●鳥類ノ身体ハ他ニ比シ輕シノ故ハ何ゾ

骨格中ノ髓ニ代ヘルニ空氣ノ充ツルト气囊ノアルトニヨリテ然

●動物中最高温度ヲ有スルハ何ゾ

鳥類コレナリ

●鳥類ノ羽毛ハ何ヨリ變生スルゾ

● 上皮の發生

● 鳥類ノ區分ト屬スル主ナルモノ二三ヲ示セ

- 一、水禽類……………かも、かりがね
- 二、涉禽類……………しらさぎ、たんちやう
- 三、鳩鴿類……………さじばと、とばと
- 四、攀木類……………がねせみ、ほと、ぎす
- 五、燕雀類……………つばめ、すいめ
- 六、猛禽類……………ふくろ、はやばさ
- 七、鶉鷄類……………やまとり、さじ、うづら
- 八、走禽類……………たてう

● 鳥ノ消化作用ハ如何

鳥ニハ齒ヲ有セサルガ故ニ直ニ嚥下シ嚥囊ニ入りテ次ニ前胃ニ來リ胃液ト混和シ砂囊ニ至リテ全ク其消化ヲ終ル

● 哺乳動物ノ特性ハ何ゾ

コノ動物ノ特性ハ胎生ニシテ母体乳腺ノ分泌スル乳汁ニヨリテ哺育セラル、ト前肢後肢ノ構造共ニ同シキト頭骨ニ二個ノ顆狀突起アリテ脊骨ニ關節スルト体面ニ毛ヲ生スルコト等コレナリ

● 哺乳動物ノ二大別ノ名ヲ示セ

無胎盤哺乳類及ビ有胎盤哺乳類コレナリ

● 食肉獸ト食草獸ト主ナルモノ、名ヲ問フ

食肉獸トハ犬、猫、熊、虎、等ニシテ食草獸トハ馬、牛、羊、等コレナリ

● 單蹄獸及ビ双蹄獸トノ例ヲ舉ゲ

單蹄獸ハ馬、犀、等双蹄獸ハ牛、鹿、猪等トス

● 鯨ハ何類ニ屬スルヤ

哺乳動物

● 反芻類ノ消化機ハ特殊ナリト云フ如何且ツコレニ屬スルモノハ何々ゾ

胃ハ四部ヨリ成リコレニ屬スルモノハ牛、羊、鹿、駱駝、麝等トス

● 人類ノ特性ハ何ゾ

言語ヲ發スルト直立シ得ルコトコレナリ

第三編 植物學

第一章 總論

● 植物學トハ如何ナル學科ナルゾ

植物學トハ一般ニ關スルモノヲ講究スルノ學科ヲ名ツケテ植物學トイフ

● 植物學ヲ大別シテ何種トナスヤ

純粹植物學及ビ應用植物學ノ二トス

● 植物學ハ何ゾ

無機物ヲ採リテ以テ生活シ皆テ細胞ヨリ成リ一年ヲ出スシテ枯死スルモノ或ハ數百年ニ至リテ殘骸ヲ成ルモノアリテ地球上到ル所殆ントコレナキハナシ

●植物ノ生殖法ハ如何……………

●植物ノ生殖法ニハ無性生殖法及ビ有性生殖法ノ二種アリテ前者ハ出芽分性ノ二アリ後者ハ雌雄ノ両蕊相合シテ一個ノ植物ヲナスモノナリトス

●植物ノ大別ハ如何……………

●植物ハ顯花及ビ隱花ノ二植物ニ大別サル

●顯花植物ナ何種ニ別ツヤ……………

●コレヲ分チテ單子葉植物及ビ双子葉植物ノ二トス

●單子葉植物トハ如何……………

●一枚ノ子葉ヲ有スルモノヲ稱シテ單子葉植物ト云フ百合、蘭ノ如キコレナリ

●双子葉植物トハ如何……………

●二枚ノ子葉ヲ有スルモノヲ稱シテ双子葉植物ト云フ梅、牡丹等ノ如キコレナリ

●植物ハ生存期ノ如何ニ從ヒ區別セラルト云フコレヲ示セ……………

●一年生植物……………則チ一年間ニ生長ヲ終リテ枯死スルモノナリ稻、亞麻等ノ如キコレ

●二年生植物……………則チ一回ノ發育ヲ遂クルニ二年ニ亘ルモノニシテ胡蘿蔔、燕青等コレ

●多年生植物……………則チ數年ハ枯ル、コアルモ根ハ枯ル、コナク數年ヲ經ルモ死セサルモノ

●コレナリ……………

●多年生植物……………則チ數年ハ枯ル、コアルモ根ハ枯ル、コナク數年ヲ經ルモ死セサルモノ

●コレナリ……………

●灌木トハ何ゾ……………

●萩、薔薇等ノ如ク地中ヨリ直ニ數多ノ枝ヲ發生スル多年生植物ナリトス

●喬木トハ何ゾ……………

●單幹ヲシテ枝ヲ分チサルカ或ハ地上數尺ノ高サニ至リテ始メテ分枝スル多年生植物ニシテ松、梅、櫻ノ如キコレナリ

●植物ノ原器トハ何ゾ……………

●植物体ヲ構成スル所ノ材料ニシテ組織及ビ細胞導官コレナリ

●細胞トハ何ゾ……………

●植物体ハ皆ナ總ヘテ種子中ニアル胚ノ萌發シテ生長スルモノナルカソレ胚ハ顯微鏡ヲ以テ檢スルニ其狀敷石ノ如ク數多ノ部分ニ區別セラル、チ見ルベシ是レ各々極微ノ小囊ノ如キモノナリコレノ小囊ヲ稱シテ細胞ト云フ

●細胞含有物ヲ列記セヨ……………

●原形質、葉綠質、澱粉、細胞液、結晶体、假晶体、糊粉、いぬりん等コレナリ

●細胞液……………

●細胞ノ幼穉ナモノハ其細胞膜、原形質及ビ葉綠澱粉等ノ含有物皆ナ水様ノ液ニ浸潤セ

……………

……………

……………

……………

……………

●細胞ノ形状及ビ種類ト示セ

●細胞ノ形状ハ初メ正シキ球状或ハ立方体ニシテ三軸共ニ相等シキニ成長スルカモ從ヒ多クハ多角狀トナルシノ種類ハ有孔細胞、螺旋狀細胞、環紋細胞、楷紋細胞、韌皮細胞、木質細胞、有線細胞ノ七種トス

●韌皮細胞ト木質細胞トノ區別如何

●韌皮細胞ハ其端尖リ相合シテ纖維ヲナシ強韌ナルモ木質細胞ハ前者ヨリ短カク硬脆ナリトス

●導管及モ其種類ヲ問フ

●導管トハ細胞ヲ互ニ合併シテ相接セル細胞膜ノ一部若クハ全部消失シテ一條ノ長管トナルモノニシテ其種類ハ消乳、螺旋、環紋、楷紋、網紋ノ五導管トス

●胚トハ何ゾ

●胚ハ種子中ニアリテ未ダ萌發セサルノ嫩芽ニシテ第一部ハ胚ノ上方ニアル一或ハ二枚ノ子葉ヲ第二部ハ子葉ノ直下ニアル胚軸ナリ其下端ニ幼根ヲ其先端ニ幼芽アリ

●根トハ何ゾ

●根ハ植物ヲ直立維持シ下向テ生長スル植物体ノ一部分ナリソノ用タル地中ヨリ營養

物ヲ吸收スルニアリ大別シテ始生根後生根ノ二トシ更ニ始生根ヲ單複ノ二根ニ小別ス形状ニテ示ス

●根毛トハ何ゾ且ツ其用ヲ問フ

●根毛トハ根ノ表面ニ生セル無數ノ細微軟弱ノモノニシテ植物ノ地中ヨリ營養物ヲ得ルハコレヨリ吸收スルニヨル

●根ノ構造ハ如何

●根ハ表皮、木質部及ビ韌皮部ノ二ヨリ成ル

●根ノ作用ハ如何

●根ハ保支機關ナリ又タ滋養質ヲ呼吸スルノ機關ナリ又タ根ハ排泄ノ機關、貯藏ノ機關ナリトス

●根ト莖トノ區別ヲ示セ

●根ト莖トノ區別ノ要点ハ (一) 根ハ唯タ其尖端ニテ生長シソノ部ニ根冠ヲ有スルモ莖ハ全部一樣ニ生長シテ其先端ハ芽及ビ幼葉ヲ以テ圍マル (二) 莖ノ中央ニハ髓アルモ根ニハ維束管アリ (三) 根ノ纖維ハ縱ニ併列スルモ莖ニ於テハ重輪狀ヲナス (四) 莖ハ種々ノ變形附屬機關則チ花、葉、等ヲ發生スルモ根ヨリハ唯タ支根ヲ出スノミナリ (五) 莖ノ作用ハ如何



- 有限花房トハ何れ出ルニ三ノ例ヲ示セ
  - 花軸ノ頂端ニ唯々一花ヲ着ケタル最モ簡單ナルモノヲ有限花房ト云ヒ いちりん草、ふくじゆさう等コレナリ
- 無限花房トハ何れ且ツ二三ノ例ヲ示セ
  - 花ノ纖テ腋芽ヨリ發スルモノヲ無限花房ト云フなづな たちあふひ あさみ等コレナリ
- 花ヲ形成スル例ヲ示シ
  - 花ハ萼、花冠、雄蕊、雌蕊ノ四部分ヨリ成ル
- 完全花トハ何れ
  - 雌蕊及ヒ雄蕊ヲ兼有スルモノニシテモシコノ一ツヲ欠ケハ不完全花ナリトス
- 具備花トハ何れ
  - 萼、花冠、雌雄ノ兩蕊ノ四部悉ク存在セルモノヲ云フモシコノ一ヲ欠ケハ不具備花ト云フ
- 萼ヲ何種ニ別ツ
  - 萼ハ離萼及ヒ合萼ノ二ツニ別タル前者ハけし、へびいちご等ノ如キモノニシテ後者ハさくばらう、なでしこ等ナリトス
- 冠毛トハ何れ
  - 冠毛ハ萼ノ變形シタルモノニシテ絲狀及ヒ羽狀冠毛ノ二種アリトス小花ノ種子ニ細毛ノ

附着シタル位置ニ於テ子房ノ頂点ニアリトス風力ニ依リテ以テ種子ヲ飛散ス

- 花冠トハ何れ且ツ其種類トヲ問フ
  - 花冠トハ花ノ内被ニシテ一輪ニ併列スルモ稀ニハ類輪ナルヲアリソノ質タル萼ヨリモ柔ニ薄ク香氣ヲ保テ諸種ノ色ヲ帯ベリソノ重要ナル區別ハ合瓣整齊花冠、離瓣不整齊花冠、合瓣整齊花冠、合瓣不整齊花冠ノ四ニ大別ス
- 雄蕊トハ何れ
  - 雄蕊ハ花被ノ内部ニアリテ花ノ緊要機關ノ外輪ヲナシソノ完全ナルモノハ花絲、葯、花粉リナルモノナリ
- 雌蕊トハ何れ
  - 雌蕊ハ花心ニアルノ緊要ナル一機關ニシテ子房、花柱、柱頭ノ三ヨリ成リ單雌蕊及ヒ複雌蕊ノ二アリ
- 胚珠トハ何れ
  - 子房内ニアル少小球ニシテ花粉ヲ受ケ後ニ種子トナルモノヲ胚珠ト云フ
- 受精トハ何れ且ツ何種アルモノ
  - 胚珠ノ種子トナリ子房ノ果實トナルニハ花粉ヲ受ケサルヘカラスコノ作用ヲ稱シテ受精ト云フ且ツ受精ニハ二方式アリ即チ花粉ノ自花ノ胚珠ヲ受精セシムル自花受精ト風或ハ昆蟲ノ作用ニ依リテ他花ノ柱頭ニ落チソノ胚珠ヲ受精セシムル異花受精コレナリ

●果實ト何ソノ.....  
子房ノ成熟シタル者ヲ果實ト云フ

●果實如何ナル部分ヨリ成ルソノ.....  
果實ノ完全ナルモノモハ果皮及ヒ種子ヨリ成リ又ハ果皮ハ内果皮、中果皮、外果皮ノ三層

ヨリ成ルモノトス

●果實ノ種類ヲ問フ.....

果實ハコレヲ大別シテ單花ヨリ成ル所ノ單果及ヒ衆花ヨリ成レル複果ノ二トス

●單果ノ種類ハ如何.....

(一) 單子房ヨリ成ルモノ及ヒ (二) 若干ノ分離子房ヨリ成ルモノ及ヒ (三) 聚合子房ヨリ成ルモノヨリ成ルモノナリ

●複果ノ種類ハ如何.....

●繖果、桑果、ノ二トス

●種子ト何ソノ.....

種子ハ受精シテ成レルモノコレヲソノ構造ハ種核及ヒ種皮ノ二部ヨリナル

●第五章 分類學

●植物分類法ト何ソノ.....

植物分類法ハ自然及ヒ人爲ノ二アリ自然分類法トハ植物間自然ニ存スル所ノ遠近ノ關係

ヲ表示シ其ノ形式ノ最モ相等シキモノヲ合列スルノ法ニシテ人爲分類法ハ植物中一個若クハ二三個ノ特質ニ就キ植物ヲ列席スルモノトス

●日本ニテハ植物帶ヲ別テ幾種トスルカ.....

「第一」榕樹帶 「第二」黒松帶 「第三」山毛櫸帶 「第四」白檜帶 「第五」偃松帶トス

### 第四編 礦物學

#### 第一章 總論

●礦物學ト何ソノ.....

礦物學ハ博物學ノ一科ニシテ金石ノ性質形狀、變化、產地等ヲ説キ日用ニ供スルノ道ヲ

講究スル學科ナリトス

●礦物ト何ソノ.....

吾人ノ生息スル地球ノ外殼ヲ構成スルハ實ニ礦物及ヒ岩石ナリ而シテ礦物トハ無機體ニ

シテ生死ノ期モナク又ハ同種ヲ繁殖スルノ性モナキ全體同質ノ成分ヲ有スルモノナリ且

ツ稀ニハ瓦斯體及液体ノモノアリ

●礦物學ヲ幾種ニ別ツヤ.....

コレヲ大別シテ二トシ更ニ小別シテ三トス則チ

一、礦物通論

(甲) 礦物形態學 (乙) 礦物物理學 (丙) 礦物化學



二、礦物通論

第二章 礦物形像學

●形像上礦物ノ區別ハ如何

●晶体トハ何ゾ且ツ其ノ種類ト示セ

●非晶体トハ如何ナルモソ

●結晶トハ何ゾ

●一定ノ幾何學上ノ關係ヲ有セル所ノ數個ノ面ニテ圍マル、形像ヲ稱シテ結晶ト云フ

- 同種類ノ面ガ相集テ結晶セルヲ單體ト云ヒ異種類ノ面ノ集合シテナス結晶ヲ集體ト云フ
- 結晶ヲ分テ幾系トナス
- 六系トスルヤ
  - (一) 等軸系
  - (二) 正方系
  - (三) 六角系
  - (四) 斜方系
  - (五) 單斜系

(六) 三斜系トス

●礦物ハ時トシテ假形ヲ有ス其源因如何

●假形シ填塞ニヨリ假形シ且ツ又々成分變化ニヨリ假形ス

第二章 礦物々理學

●礦物々理學ノ論究スル所ハ何ゾ

●礦物ノ理學的諸性質ヲ論究スルモノコレヲ礦物々理學ト云フ

●礦物ノ硬度ハ如何ナル方法ニヨリテ定ムルヤ

●今マ一礦物ノ硬度ヲ定メントスルニハ先ツ硬度程準(次ニ示ス)中ノ稍コレヨリモ硬シト想像スルモノト互ニ抓キ合セ漸次ニ低度ニ及ホシソノ能ク何レヲ傷ケ得ルヤヲ試ムベシ

●例ハハ石英ノ爲ニハ傷ツケラレルモ長石ニハ傷ヲ與フルトセハ石英ヨリ軟クシテ長石ヨリ硬ク其ノ硬度ハ六ト七トノ間ニアルヲ見ルナリ即チ其ノ概數ヲ取リテ六、或ハ六、

●硬度程準ノ表ヲ列記セ

- 一、滑石
- 二、石膏
- 三、方解石
- 四、螢石
- 五、燐灰石
- 六、長石

- 七、石英
- 八、黃玉石
- 九、鋼玉石
- 十、金剛石

●劈開及ヒ斷口ノ區別如何

●劈開トハ結晶ニ特有ナルノ性質ニシテ或ル結晶ニ器械的ノ働ラキ則チ椎等ニテ打ツルハ或一定ノ方向ニ割ルノ性質ヲ劈開ト云ヒ然ラズヤ不定ノ表面ヲ呈スルヲ斷口ト云フ

●主要ナル礦物ノ比重ヲ問フ  
石英 三、鐵 七、銅 八、銀 十、鉛十一、金十九、白金 二十三、

●礦物ハ透明ヨリ不透明ニ至ルマデ幾種アルツ  
透明 亞透明 半透明 微透明 不透明ノ五トス

●礦物ノ光澤ヲ性質上區別スレハ如何

金屬樣光、玻璃樣光、松脂樣光、眞珠樣光、金剛石樣光ノ五コレナリ

●礦物ノ光澤ヲ強弱ニヨリ區別スレハ如何

燦光 輝光 閃光 微光 ノ四トス

●金屬樣光ニ屬スルモノ二三ヲ問フ

黃鉄鑛ノ如キコレナリ

●松脂樣光ニ屬スルモノハ何ソ

脂光石ノ如キコレナリ

●燐光トハ何ソ

礦物中日光ニ曝シ或ハ磨擦シ或ハ温熱ヲ加ヘ而シテ後ニ暗所ニ置クルハ往々光ヲ放ツモノアリ是ヲ燐光ト云フ金剛石、螢石ノ如キモノ最タルモノナリ

●電氣ヲ發スル礦物ハ如何

摩擦ニヨリテ電氣ヲ發スルモノハ石英、琥珀、黃玉等壓力ニヨリテ發スルハ方解石、螢石等加熱ニヨリテ然ルモノハ電氣石ナリトス

●味覺ノ種類トソノ例トナ示セ

- 一、澁……………膽礬
- 二、鹹……………岩鹽
- 三、甜……………明礬
- 四、冷……………硝石
- 五、苦……………硫酸苦土
- 六、辣……………曹達
- 七、酸……………硫酸

第三章 礦物化學

●化學上礦物ヲ分析スレハ幾元素トナルヤ

七十有餘ノ元素トナル

●同質異像トハ何ソ

同質ニシテ異ナル形像ニ結晶シタルモノヲ同質異像ト云フ

●異質同像トハ何ソ

同シキ形像ニ結晶シテソノ質ノ異ナルモノヲ異質同像ト云フ

●礦物ノ試験法ニ幾種アルソ

通常コレヲ別テ二トス則チ吹管ニテコレヲ爲スモノナル乾法ト液類ニ溶解セシメテ試験スル濕法コレナリ

●礦物ヲ溶解スルニ通常用ユル所ノ酸ハ何ソ...

鹽酸、硝酸、硫酸ニシテ或ハ又鹽酸ト硝酸トヲ混和シタル王水ヲ用ユルコトモ...

●礦物ノ自然ニ生スル原因ヲ問フ...

幾多ノ原因アルガ、(第一) 熔解ヨリ生スル礦物 (第二) 熔解ヨリ成レル礦物

(第三) 瓦斯体ヨリ成レル礦物 (第四) 有機物ノ働キニヨリ礦物ノ堆積ヲ來ス等コレナ...

●礦物ハ變化スルヤ否ヤ...

礦物ハ萬古不易ノモノニアラテ或ル事情ニ遭遇スレハ種々ニ變化スコノ變化ヲ助クルハ...

主トシテ水ナリトス

第四章 礦物各論

●礦物ヲ分類シテ幾種トスルカ且ツ各ニ屬スル主ナルモノ三四ヲ示セ...

分類法ニ種々アルカ今日最モ普通ニ承認サレタルハのうまん氏ノ説トスコレニ從ヘハ...

「第一」 元素類... (非金属... 金剛石、石墨、硫黃等)

「第二」 硫化物類... (赤銅礦、石英、磁鉄礦等)

「第三」 酸化物類... (螢石、炭鹽)

「第四」 鹵石物類... (炭酸鹽屬、白雲石、方解石)

「第五」 酸化鹽物類... (磷酸鹽屬、燧灰石)

「第六」 有機物類... (琥珀、泥炭、石油、地瀝青等)

●石墨ノ性質効用及ヒ產地ヲ問フ...

多クハ結晶スルコトナク鱗狀或ハ葉狀ヲナシ鉛蒼色或ハ鉄黒色ニシテ其質軟ク細片トナス...

ヲ得能ク大熱ニ堪ヘ融解スルコトナキヲ以テ諸鉄物ヲ融解スル坩堝ニ製シ或ハ鉄器ニ塗抹...

シ銹蝕ヲ防キ鉛筆ヲ製造スル等ノ効用アリテ產地ハ我物ニテハ飛彈、紀伊、三河等ト...

●鉄ノ性質効用及ヒ種類トヲ問フ...

多クハ八面体、方面体ニ結晶シ延性及ヒ展性ヲ有シ滋力アリテ隕鉄及ヒ地鉄ノ二種アリ...

ツノ用類ル廣クシテ各種ノ器械物品并ニ銃砲等ヲ製ス又炭素ヲ含ム分量ト鍛鍊トノ多...

少ニヨリ生鉄、鑄鉄、鋼鉄ノ三種ニ分カタル

●銀ノ性質及ヒ効用產地トヲ問フ...

等軸系ノ八面体ニ結晶シ其色ハ銀白ニシテ性柔カク延シテ細線トナシ槌シテ薄葉トナス...

ヲ得酸化スルコト少ナキモ硫化スルコト頗ル速ニシテ熱ヲ與レハ容易ニ融解シ我邦ニテハ...

但馬ノ生野銀山、岩代ノ半田銀山等ニ産シ貨幣、裝飾、家具等ヲ製ス

●金ノ性質、効用、產地ヲ問フ...

金ハ等軸系ニ屬シ方面体、八面体、斜方十二面体ニ結晶シ其色ハ金黃色ニシテ輝々タル...

光澤アリ其質柔カク引長、鍛展共ニ爲スヲ得決シテ酸化及ヒ硫化スルコトナク唯々王水ニ...

ノニ溶解スソノ用タル貨幣、裝飾等ニシテ我邦ニ於テハ甲斐、阿波、但馬、羽後、佐渡等ヨリ產生ス

●石英ノ性質効用及ビ產地ヲ問フ……………

石英ハ六角系ニシテ結晶分明ナリ透明或ハ半透明ニシテ時ニ或ハ不透明ナルモアリ成分ハ酸化硅素ニシテ我邦ニ於テハ甲斐美濃ヨリ産シ器具、裝飾等ノ用ナシ不長ナルモノハ玻璃製造ノ原料トナル

●石英ノ種類ヲ問フ……………

水晶、紫水晶、黃水晶、紅水晶、綠水晶、猫睛晶、及ヒ角石ノ七トス

●雲母ノ性質ト種類トヲ問フ……………

劈開シテ容易ニ薄板トナリ屈スルキハ弾力性ヲ表ハシソノ種類ハ白雲母、紅雲母、黑雲母、鉄雲母ノ四トス

●石炭ノ性質及ヒ種類トヲ問フ……………

地中ニ埋没セテナル年代ノ新舊ニヨリ性質ヲ異ニスルモノニシテ舊キモノハ全ク炭素ヨリ成リ新キモノハ木理尙ホ存シ一見直ニ植物タルヲ知ルヲ得ソノ種類ハ無烟炭、通常石炭、泥炭、褐炭ノ四トス

●石油ノ成分ヲ問フ……………

石油ハ炭素及ヒ水素ノ二ヨリ成ルノ流動体ナリトス

●琥珀ハ何ノ變シタルモノニシツ其用ハ如何……………

針葉植物ノ樹脂カ地中ニ埋没シテソノ性ヲ變シタルモノナリトス往々昆虫等ヲ其中ニ含メルコトアリ多クハ透明ニシテ黄色ナリ屢々寶飾トナシテ用ユルヲ見レ屢造スルコト容易ナルカ故ニ貴重スルコト少ナシトス

受驗 應用 博物學問答 終

附錄 入學試驗問題

●第一高等中學校博物學設問

第一 有限花序と無限花序との區別、如何。

第二 爬蟲類(Reptilia)及鳥類の心臟の構造、如何。

第三 顯花植物の主なる機關を示せ。

第四 脊椎動物の主なる種類を擧げよ。

●陸軍士官學校動物科設問

- 第一 水陸両性動物とは如何なるものか、又其現時生活の状況を示せ。
  - 第二 二手類に属すべきものは何なるや、又其二手類と異なる處を挙げよ。
  - 第三 爬虫類に所屬の動物の名稱を挙げ且鳥類と異なる點を挙げよ。
  - 第四 昆蟲類の卵より成蟲に至る迄の變化を記せよ。
- 高等師範學校博物科設問
- 第一 莖、葉、根の定義を與へよ。
  - 第二 草木、灌木、及喬木、の定義を問ふ。
  - 第三 花の部分の位置及名稱を記載せよ。
  - 第四 維管束とは如何なる者を云ふや。
  - 第五 植木体中榮養液の循環を略論すべし。
  - 第六 「アミールバ」は如何なる動物なりや。
  - 第七 蝶と蛾の區別を問ふ。
  - 第八 文蛤の類は如何にして呼吸を営むや。
  - 第九 鳥類と爬虫類との異同を略論せよ。
  - 第十 蝙蝠の翅と吾人の手は構造上如何なる關係を有するや。
  - 第十一 生物と金石の差別及關係を問ふ。
  - 第十二 何を以て金石の結晶を六晶屬に類別するや各晶屬の名稱を問ふ。

- 第十三 金石の硬度及比重を計る方法を記すべし。
- 第十四 石英及方解石の性分、性質、及効用を説明すべし。
- 第十五 本部に産出する銅鐵及銀の主なる礦物を挙げよ。
- 第十六 動物學の目的とする所は何にあるや。
- 第十七 動物普通の生理上作用は何々なるや。
- 第十八 血液の酸化作用とは如何なる事ぞ。
- 第十九 無性生殖とは何ぞ、其一例を挙げよ。
- 第二十 分類上無脊椎動物と有脊椎動物との區別不完全なる所以を問ふ。
- 第二十一 植物學の目的とする所は何にあるや。
- 第二十二 花の諸部は葉の變形態たる所以を説明せよ。
- 第二十三 呼吸孔の構造を問ふ。
- 第二十四 植物普通の生理作用は何々なるや。
- 第二十五 隱花植物とは何ぞや、其一例を挙げよ。



明治廿五年八月五日印刷  
明治廿五年八月五日出版

(定價金四錢)

編纂者

大阪市北區堂島中町二丁目百六十七番屋敷  
吉見經綸

發行者

大阪市東區安土町四丁目三十八番屋敷  
鈴木常松

專賣所

大阪市東區安土町四丁目十一番屋敷  
積善館

專賣所

福岡市博多中島町七十六番地  
積善館支店

印刷者

大阪市東區平野町四丁目九十一番屋敷  
喜田甚太郎



近藤元粹君序 松本謙堂君著

# 漢文指南

正價金貳拾五錢  
郵稅金四錢

本書ハ專ラ我日本ノ文壇ニ雄視スル古今諸名家ノ傑作ニ係ル文詩中尤モ粹ナルモノヲ採集シ一文詩毎ニ邦文ヲ以テ之ヲ譯シ而シテ簡明ニ其意ト法トヲ釋キ毫モ餘蘊ナキモノニシテ初學漢ノ文詩ヲ學フノ楷梯ニ適切ナルハ論ヲ俟タズ且ツ每編文學博士重野成齋中村敬宇兩先生其他諸名家ノ卓見ニ係ル評語ヲ附シ文思才識ヲ開發スルノ裨益ヲ與ヘタルモノナリ苟モ作文ニ從事スル諸士ガ机上ノ清玩トナサハ明治至隆至治ノ文彩ヲ煥發スルヤ蓋シ疑ナクモス南州北史近藤先生ノ序中ニ

# 新撰漢文軌範

和裝美本全貳冊  
郵稅共實價金三十五錢

本書ハ卷首ニ文体式解句作文諸法ヲ述ヘ而シテ漢文ノ撰範トナルベキモノヲ甄別編纂シ賴山陽先生ヲ始メ文學博士重野成齋先生及ビ諸名家ノ批評ヲ掲ケ齋頭ニハ難解ノ熟字ヲ解釋掲載シ文法明了作法瞭然タルモノニシテ漢文ヲ學ブ者ノ一大好材料ト謂フ可キ珍書ナリ大阪府尋常中學校教諭吉見經綸君編纂

# 漢文入門

洋裝美本全壹冊實價金拾貳錢拾部以上壹  
總御注文之節特別壹割引郵送稅を要せ

本書ハ尋常師範學校及ビ中學校商業學校漢文科教科用書として編纂せられたるものなり編纂の要領は讀者をして漢文學の要領を知り漢文の練習を得せしむるを目的として編纂せられたり故に主として文章平易にして主意教育上の價値ある者を撰擇せられ編纂の順序の如きも専ら教育上の原則に準據せられたり教育家諸君冀くは續々教科書に採用せられんとを

●文學篤志者の珍寶

●學校生徒の新文範

樞密院副議長 東久世通禧公題辭  
大阪府尋常中學校教諭吉見經綸君閱  
大阪府文學院教師松本謙堂君編輯

洋裝美本全壹冊紙頁四百五十頁餘  
本書實價金三拾錢 郵稅ヲ要セズ  
拾部一纏メ御注文之節ハ特別一割引

中等新撰文章教科書

日本文章壇に雄視す  
高麗純傑  
所作にして文學の大觀たるに止らば本書の如  
くは獨り作す加ふるに其文悉く  
潔きは世間文章の摸範たるに止らば本書の如  
くは尋常師範學校及中學校其他諸學校に採用  
せらるゝにも極めて適當なるものなるべしと確信

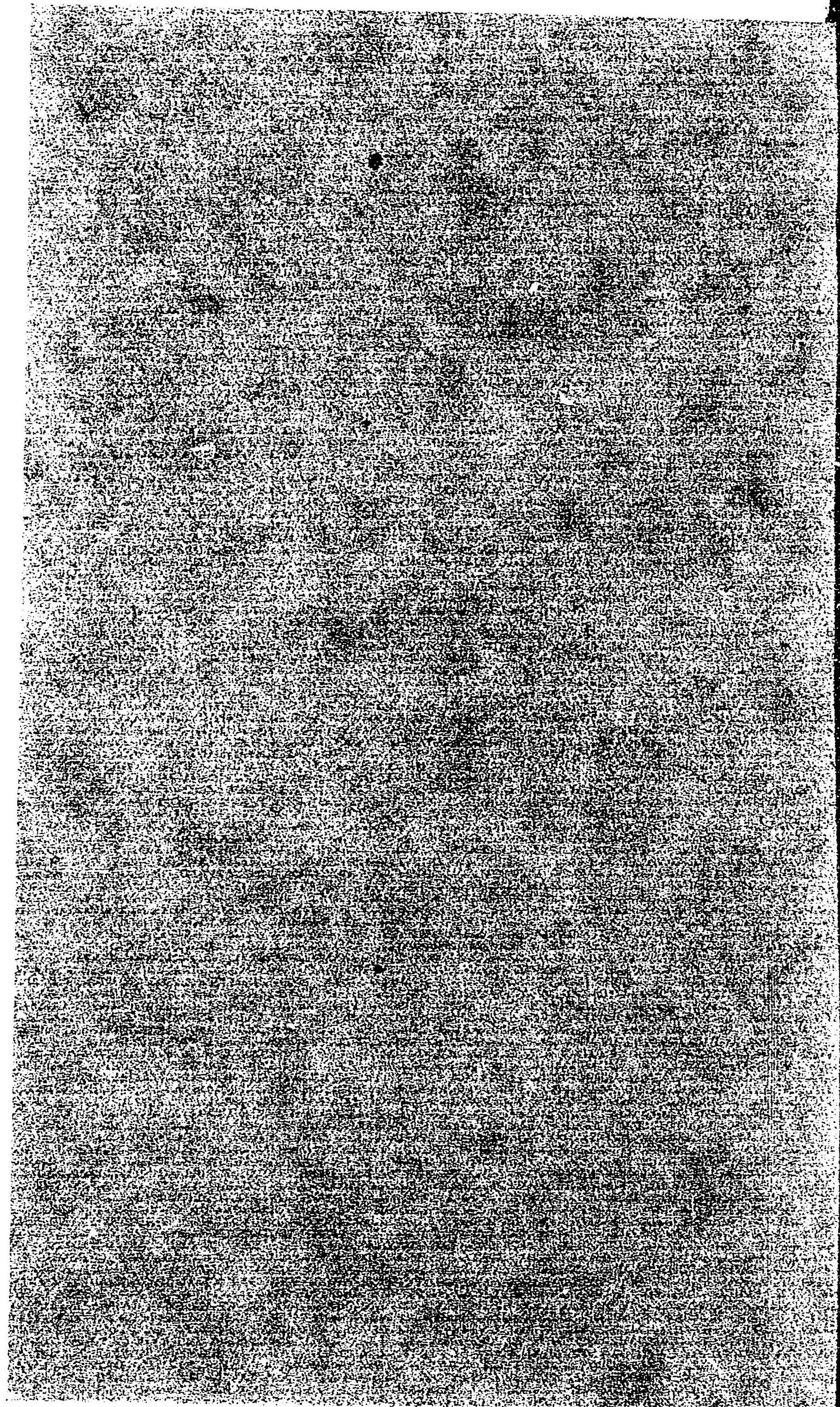
坐右の至實たるべ  
きは勿論亦單に  
文章教科書  
す乞ふ陸續講讀の榮を賜へ

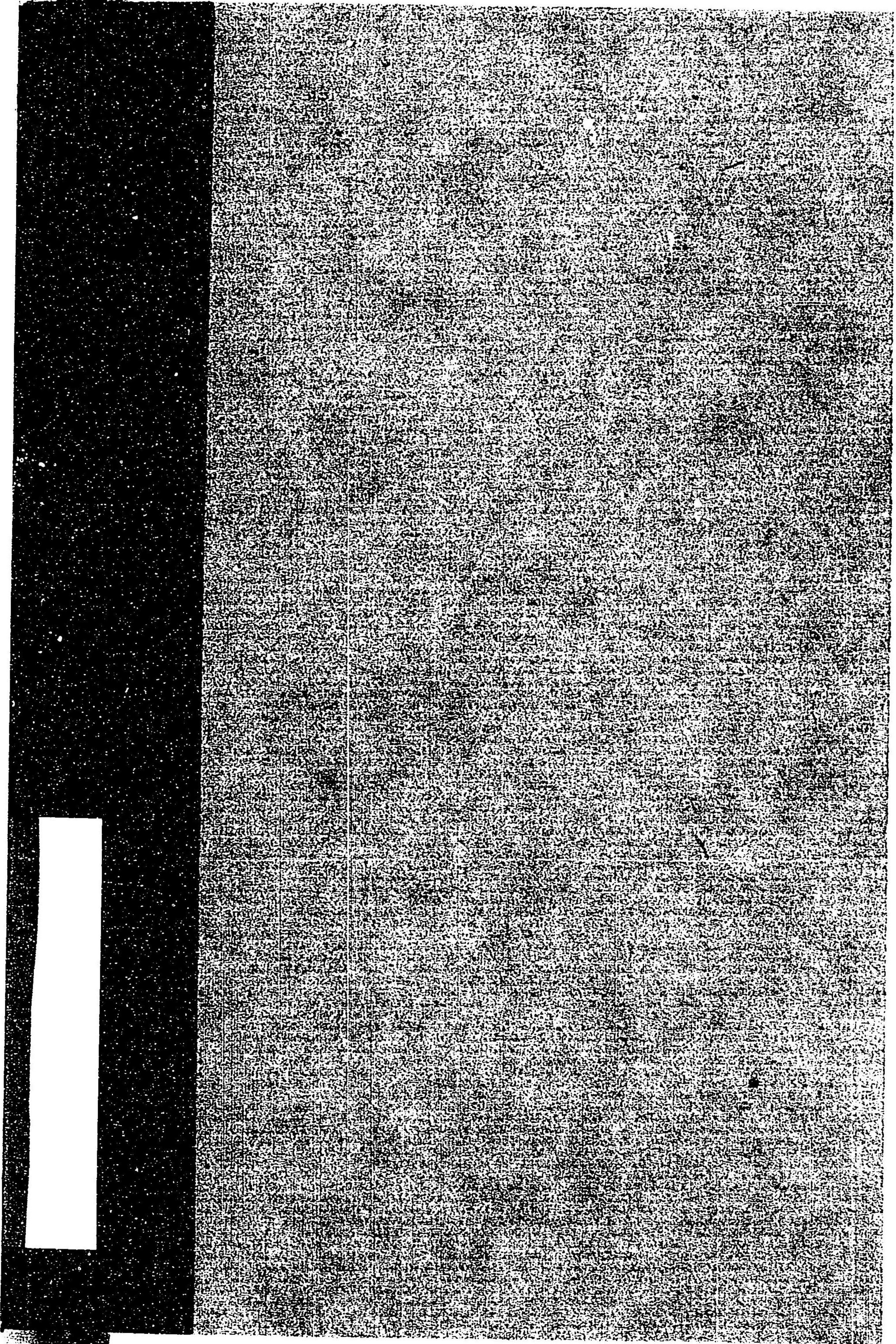
國民振氣篇

●日本青年  
立志要訣  
本書は勸語の趣旨に基き編纂せしものにして凡人たるもの良心を啓培し廉耻を重じ貞淑禮  
敬等の徳性を涵養し尊王愛國の志氣を養成すること注意し古今人の稱すべき言行事蹟に  
して後者の摸範と爲るべきものを輯め文章を平易流暢にし之を忠義、孝心、貞節、友愛、  
勤勉、愛國、耐忍、剛毅、立志、節儉、廉潔、謙讓、等の部門に分ち門毎に其大體を説き  
事蹟の終に格言を記し小學生徒より一般青年子弟に讀ましめ志を立て身を修め家を齊んと  
善後興起し以て勸語の趣旨に背かざり各世に立つ所の志氣を養成するの一大至寶の書なり

攝陽水松毅軒君著







特51

379

博物学問答

国立国会図書館

049768-000-9

特51-379

博物学問答 ( 受験応用 )

吉見 経綸 / 編

M25

BEM-0493

